館長講座｜受講生を募集します

古典に帰れ―西洋美術の巨匠たち―
～ルネサンスからロマン派まで～

●第４回〔＊全６回シリーズ・隔月第３土曜開催〕
「ルネサンス（3）ジョルジョーネ、ティツィアーノ、ティントレット、デューラー」
日時：11月17日㈯ 10時30分～12時
講師：早川博明（当館館長）
会場：美術館講義室（定員40名、聴講無料）
＊事前の申し込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。
＊各回の進行具合により内容は変更となる場合があります。

創作プログラムのご案内｜受講生を募集します

「木彫の鑑賞と制作～佐藤玄々の動物彫刻をたよりに～」

桂の角材（20×10×10㎝）を材料として動物彫刻を制作します。佐藤玄々の作品を参考にする事で、制作と鑑賞の体験から彫刻について理解を深めましょう。

日時＝11月4日㈰、11日㈰、18日㈰、25日㈰ ＊4日間
10時30分～16時まで　＊お昼休みをはさみます
対象＝高校生以上10名程度　＊応募多数の場合抽選
講師＝黒沼 令氏（彫刻家・郡山女子大学短期大学部講師）
経費＝材料費として3,000円程度

申し込み締め切り … 10月27日㈯

「手のりの動物をつくろう」

やわらかいバルサ材を彫ったり、削ったりして、手にのる大きさの動物をつくってみよう。

日時＝12月2日㈰ 10時30分～15時
対象＝小学3年生～中学生10名程度　＊先着順
講師＝美術館スタッフ
経費＝材料費として500円程度

申し込み締め切り … 11月25日㈰

◎お申し込み・お問い合わせは…
県立美術館「創作プログラム」係 電話024-531-5511
＊美術館総合受付、美術館HPでも直接お申し込みいただけます。

10-11月の開館スケジュール（○印＝休館日）

10月

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	8	⑨	10	11	12	13
14	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	20
21	㉒	23	24	25	26	27
28	㉙	30	31			

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑲	20	21	22	23	24
25	㉖	27	28	29	30	

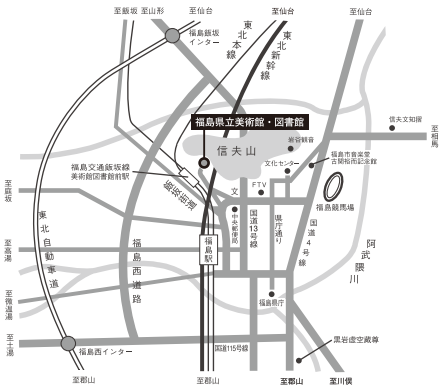
利用案内

開館時間‥9時30分～17時（最終入館は16時30分）
休館日‥月曜日（祝祭日にあたる場合は開館）、
祝祭日の翌日（土日にあたる場合は開館）
全館展示替にともなう臨時休館：2018年10月15日㈪～19日㈮
観覧料‥‥常設展：一般・大学生 270円（20名以上の団体は210円）、
高校生以下無料
企画展：展示により異なります。〈企画展〉欄をご覧ください。
＊企画展料金で常設展もご覧いただけます。
常設展無料の日‥こどもの日、県民の日（8/21）、敬老の日、文化の日
観覧料の減免‥‥身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、常設展・企画展ともに無料です。（手帳をご提示ください）

交通案内

【ＪＲ福島駅・東口より】
●電車…
福島交通飯坂線→「美術館図書館前駅」下車、徒歩2分
●バス…
9番乗場より福島交通バス・市内循環ももりん2コース→「県立美術館入口」下車、徒歩3分
●タクシー…約5分

【自家用車の場合】
●東北自動車道・福島飯坂ICより市街地方向へ約15分



福島県立美術館
〒960-8003 福島市森合字西養山１番地
電話●024-531-5511／ファックス●024-531-0447
ホームページ●https://art-museum.fcs.ed.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

ART INFORMATION
福島県立美術館ニュース

企画展
「生誕130年 佐藤玄々（朝山）展」
2018年10月27日［土］―12月16日［日］

2018/10-11　vol.197

生誕130年　佐藤玄々(朝山)展

2018年10月27日[土]～12月16日[日]

佐藤玄々（げんげん）[1888-1963]（本名・清蔵、旧号・朝山）は、福島県相馬市出身の彫刻家です。宮彫師の家に生まれ、上京して山崎朝雲に師事。大正初期からは再興日本美術院彫刻部に加わり、平櫛田中、戸張孤雁、中原悌二郎らとともに活躍しました。

大正 11 年には渡仏し、ブールデルの指導の下、西洋彫刻を研究しています。帰国後は、歴史や神話をテーマにした像や、身の回りの蔬菜、小動物に取材した精緻な木彫作品を手がけました。

佐藤は、我が国の近代化が進む時代に生きた彫刻家です。本展では、西洋彫刻や日本の古美術の影響を受けながら、日本の伝統木彫が近代彫刻として再構成されていく道程をたどります。木彫、ブロンズ、石膏原型、墨画など約 100 点を公開します。さらに昭和 35 年に完成した 10 メートルに及ぶ代表作・三越《天女（まごころ）》を 3D 撮影し、映像で再現展示いたします。

県内で初の大規模回顧展となります。天才と呼ばれた稀代の彫刻家の表現世界をお楽しみください。

休館日●毎週月曜日
観覧料●一般・大学生 1,000（800）円、高校生 600（500）円、小・中学生 400（300）円　＊( ) 内は 20 名以上の団体料金
＊〈ふくしま教育週間〉11月1～7日（5日は除く）は高校生以下無料となります。

〔関連イベントのご案内〕

■国際シンポジウム「佐藤朝山とパリ」
日時：11 月 23 日㈮㈷ 10 時 30 分～17 時（予定）
会場：美術館講堂　＊聴講無料・予約不要
パネリスト：
アレッサンドロ・ガッリッキオ氏（ポンピドゥー・センター研究員）
アメリー・シミエ氏（ブールデル美術館長）
田中修二氏（大分大学教授）
藤井 明氏（小平市平櫛田中彫刻美術館学芸員）
増渕鏡子（当館学芸員）
司会：坂本篤史（当館学芸員）

■担当学芸員によるギャラリートーク
日時：11月10日㈯、12月1日㈯ いずれも 14 時～15 時
※観覧券をご購入のうえ展示室入口にお集まりください。

■触って、話して、見て楽しむ美術鑑賞ワークショップ
「佐藤玄々の動物たちを楽しもう」
内容：佐藤玄々の動物彫刻を何点か取り上げて、見える人も、見えない人も一緒に作品鑑賞をします。
日時：11月3日㈯㈷　①10時30分～12時　②14時～15時30分
会場：美術館講義室、企画展示室
講師：宮坂慎司氏（筑波大学芸術系助教）
協力：半田こづえ氏（明治学院大学非常勤講師）
真下弥生氏（ルーテル学院大学非常勤講師）
費用：無料
対象：各回中学生以上の視覚障がい者 5 名、晴眼者 3 名程度
申込期限：10月19日㈮

●このほか関連ワークショップを開催します。詳しくは本紙〈創作プログラム〉欄、または当館ホームページをご覧ください。

第Ⅱ期 常設展示

2018年6月30日[土]～10月14日[日]

〔おもな展示内容〕
●酒井三良と日本画の名品
●型染の魅力：伊砂利彦《瀬》、柚木沙弥郎《人型》《窓》ほか
●現代の絵画・具象と抽象：針生鎮郎、村上善男ほか
●追悼展示：保田春彦《季節の残像》
●アメリカの美術：ベン・シャーン《ラッキードラゴン》ほか
●斎藤清、前川千帆の版画

第Ⅲ期 常設展示

2018年10月20日[土]～12月24日[月・振休]

〔おもな展示内容〕
●河野・安斎コレクション
●大山忠作と室井東志生
●福島の彫刻：赤堀信平、佐藤静司、西山勇三ほか
●ワイエス《松ぼっくり男爵》ほか
●斎藤清の版画